

---

# 世界を殺しに行く

蟻塚つかっちゃん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

世界を殺しに行く

### 【コード】

N9091U

### 【作者名】

蟻塚つかっちゃん

### 【あらすじ】

どこに救いがあるってんだい？  
ふんだふんだ。あるのノイズ混じりの世界だけだ。  
君、五十嵐坂祈りを殺す僕の物語。

(前書き)

世界を殺しに行きます。

今日び、世界は崩壊しているのだが、一番興奮したものはアニメ「日常」の第2オープニング「ヒヤダインのじょーじょーゆーじょー」であろう。そのくらい僕の世界はざざめきたっていた。もしくは「家畜人ヤプー」ほどか？いや、誰に訊いているのだ？そうだな。僕はゴールデンタイムに「エマニエル夫人」を流しながら、島崎藤村の「夜明け前」を読んだ僕は、そのあとテレビ東京に出かけて行った。ああ、そこには船越英一郎が「たけしの挑戦状」をやっていた。興味無いのでニコニコ動画でバイオオハザード1の実況動画をみていた。それがまるで島田荘司の「占星術殺人事件」に似ていたのだが、もしくは西尾維新の「ニンギョウがニンギョウ」だったのだが、まあ、よしとしよう。マルキ・ド・サドがアイポッドナノで「アンインストール」を聞いていようが「ぼくらの16bit戦争」を聞いていようが僕がやるのは完全犯罪で、君 五十嵐坂祈り（いがらしざかいのり）を殺しに行く。それが僕の世界だ。使命だ。ミッションだ。でもミッションは落雷を掴まえるくらい不可能だし、グインサーガシリーズを一日で読むことくらい不可能だ。殺す。君を殺す。それは世界を滅ぼすことと同じだし、世界を収斂することと同じ。四苦八苦とテロリストを合わせてステアリングで割ったよくなジュースに似ている。世界。世界。アラウンザワールド。ファックファック。君をファックして。でもそれは沙羅双樹の心と舞城王太郎。世界は密室でできているらしいけど、僕の世界はオウンゴールと誤字脱字でできているんだ。世界。世界？世界は世界 ああ、意味なんてない。アナキーな大杉栄が奇麗に笑っている。ウインドウズヴィスタのように壊れやすく精神のようにすぐに漏れ出す。それが世界。ハードボイルドは肩ゆで卵。卵といったらゆで卵。キントマン。二世。チェックメイト。チェス殺人事件。竹本健治。ウロボロス。アナザー。アザー。……世界、世界。プログレッシブ。

アリプロジェクト。肉体の悪魔。ラディゲ。コクトオ。中原中也。山羊の歌。……そうだはやく君　五十嵐坂祈りを殺しにいかなくちや。ぼぼぼーん。ああ。何で殺してほしい？と世界に聞く。けれど彼は世界は聾啞のように何もしゃべらない。それはゲマインシヤフトと人生ゲームを足してエツクスメンで割った感じか。そんなオカルト僕は信じない。絞殺かそれとも圧殺か。いや、扼殺もいいかも。いや、どうせ君は寿命が訪れるのだ。意味なんてない。フアイリングされた世界などどうでもいい。そこから派生した君

五十嵐坂祈りを殺したいただけ。世界とは違う。次元が違う。カイジとスクールランブルほど違うし、魚と鯨が違うように魚と馬は違う生き物だ。しかし、しかしだな、生き物なんて、生物なんてこの世にいっぱいいる。類別するのは人間とアリストテレスとジヨルジュペレックくらいだろう？それと世界だけ。僕は何も分類なんてするわけない。アイラブユー。すすすきだいき、電気を喰うエアコンや補充に満たされた人間補完計画のように。どうしてアスカの苗字が変わったの？急でわかるの？いいえ、わかりません。ぼぼぼーん。スリーツワン。ゴー。ヨンサンニーイチ。近似値や期待値ばっか求めても実数が虚数だったら意味はない。デイダラボッチとエニグムそれとポールマツカートニーくらい違う。いいえ、こだまじやありません。短いのと長いのと併せて幸せ。なーむー。生放送と生卵は同じだし。サンダードロップとサンダードラゴンも一緒何もかも融合と適合して世界は何もかも上梓され、ゲームの筐体の中に入っているだけ。ホロレイヒー。よう、芥川賞と茶川章も一緒だし、田中星人とos - 宇宙人も一緒なのよ。知っていましたか。もう疲れた、虚構船団読むくらい疲れた。何が疲れたって？いや、この文章を書くのがだよ。作者がこれをキーボードで打鍵するのがだよ。もうしんどい。手が指が棒になりそう。犬も歩けば撃たれまい。雉も食べればおいしいよ。捲土重来ぼぼぼーん。世界は、いや、君　五十嵐坂祈りが、エピゴーネンを食べて世界を売っちゃまった。趣味だったんだね。世界征服、そうさ、君のために世

界の一つや二つ壊してやるよ。だって君

五十嵐坂祈りを

殺しにいけるのなら。断末魔をきけるのなら。レコーダーに記録できるのなら、テレヴィにゾンビが映っているのなら。何を食べたい？ ビンバ、いいえほぼぼーん。疲れた、文章書くの疲れた。もういやだ。世界は世界は壊れていった。ああ、首を切って体を刻んでジューサーに入れば問題ない。ヨロレイヒー。あちゃチャチャチャ茶。世界は呪いでできている。ノロいのはカメさんか？ 北野勇作か？ ゴブラン織りを若本規夫が破ってもバイクのカギを孤独趣味が貪っていても、コントローラを失っていても、何の関係ない。そうだそうだ。鬼畜アメリカをただ食べちまえばいいのさ。コノヤロ！。汲々と君

五十嵐坂祈りを殺したい。はやく殺したい。僕は狂っていない。なぜなら狂気に塗れているのが世界だからだ。と模図かずおが「洗礼」の中で描いているからだ。卒業論文書かなくても、世界では苦しまないだろう？ ね、だって佐藤友哉も氷川へきるも命かけて書いているんだ。世界を世界を倒すために。だから、僕は世界を、君

五十嵐坂祈りを拷問するため

に、殺すために、この世界にいるんだ。タイムパラドックスを起こしても時限爆弾を仕掛けても、窒息しそうな、遊郭で、チエーンメールを書いたって、日進月歩して、ク・リトル・リトルの神話の中で、スナッフビデオを、プラスアルファで、表題作を、手抜きで、致死量をのんでやる。書くの疲れた、ああ、もうしんどいよー、助けて船越英一郎。うわーんだって、だって、うわーん。どうしてこんなぶんしょう書こうとしたんだろう。題名も「世界を殺しに行く」？ 意味がわからん。意味がわからん。自己満足なの。ただのドエムなの？ ポエムかもね。へへ。へへ、じゃねーよ。ノーコメントだな。これが作者の自由さ。作者の自由さ。無題詩だって気にいって毎日書いてたけどさ、疲れちゃった。毎日書けるかよって最近気づいてね。うん。リストカットと友達になる日々さ。もう友情レベルは白金なみさ。え、発禁じゃねえよ。プラチナだよ。何の話かって？ そ

うさ君

五十嵐坂祈りを殺すためさ。いまさらなが

ら彼女のことを綴ろうか。彼女は、日韓問題と日本刀もとい危険思想の申し子。え、下でだれか死んでるの。ああ、それ違う人だからほっといていいよ。昼ドラとエログロナンセンスは関係ない。あるのは経験値と人体改造。アンソロジィと血肉踊るアトピーはサイレンの鳴り響く武家屋敷。ふんだ。ふんだ。今、何時だと思う午前六時！意味がわからん。三十分くらいこの文章書いてる。意味不明。ああ、意味不明。推理劇症候群と墮天使エゴイズムみたいな意味不明。まだ三千字？もいってないの。ふん。もう終わります。君

五十嵐坂祈りはどうでもいい。殺せませんし、上手なオチなんてありません。ダークヒーローくらい救えない話です。壊すのは、殺すのはあなたが思うこの物語だよ。世界を殺すのは君であり作家である僕だけなんだ。わかるかいこの意味が、いいえわかりませんぽぽぽーん。世界は死んだし終わった。現在字数は3016字終わり。

(後書き)

世界を殺しました。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9091u/>

---

世界を殺しに行く

2011年7月17日03時30分発行